

付録 D JavaScript 超簡単入門

JavaScript (ECMAScript) の基本をごくごく簡単に説明する。

変数 JavaScript には型チェックはないので、`var` というキーワードで変数を宣言する。

```
var i=0;
```

演算子 `+`, `-`, `*`, `/`, `%`, `++`, `--`, `=`, `+=`, `==` などの演算子の意味は C 言語や Java とほぼ同じである。`+` 演算子は文字列の接続にも使用できる。

制御構造 条件判断 (`if` 文), 繰り返し (`while` 文, `for` 文, `do ~ while` 文) はほとんど C 言語や Java と同じである。

関数の定義 関数の定義も C 言語と良く似ているが、JavaScript では戻り値の型を書く必要がないので、C 言語で関数の戻り値の型を書く部分に、キーワード `return` を用いるところだけが異なる。また、仮引数の型を宣言する必要もない。`return` 文の書き方も C 言語と同じである。

```
1 function cube(n) {  
2   return n*n*n;  
3 }
```

匿名関数 JavaScript でも無名の関数を定義することができる。JavaScript では次のような形を用いる。

```
function (変数1, ... , 変数n) { 定義 }
```

つまり、`function` というキーワードと括弧の間に関数名がない。

D.1 さらに詳しく知りたい人のために ...

[1] は、JavaScript (ECMAScript) の仕様書である。

この章の参考文献

- [1] ECMA International
「ECMAScript Language Specification」
[http://www.ecma-international.org/publications/standards/
Ecma-262.htm](http://www.ecma-international.org/publications/standards/Ecma-262.htm)